

「都型学童クラブ」について

- 保育時間を考える -

「東京の学童保育を充実させる連絡会」(以下「充実させる会」)は東京都学童保育連絡協議会と三多摩学童保育連絡協議会が呼びかけ団体となり発足し、東京都への働きかけや、学童保育をめぐる区市の交流、学習を中心に活動しています。

2010年1月、東京都は、「『10年後の東京』への実行プログラム2010」を発表しました。この実行プログラムには、「子供を産み育てる家族を社会全体で支援し、少子化を打破」として、「都型学童クラブ(仮称)の創設」が盛り込まれています。その内容は、都型学童クラブ(仮称)を創設し、平成22年度~24年度までの3か年で登録児童数を11,000人増加させる、「都型学童クラブ」には開設時間の延長を義務付ける、株式会社やNPOなど多様な実施主体の参入を促進、などの内容になっています。こうした施策の動きに対して、東京都学童保育連絡協議会と三多摩学童保育連絡協議会は東京都の子ども家庭支援課との懇談を行っています。

そこで、今回「充実させる会」では、「『都型学童クラブ』について-保育時間を考える-」をテーマにした学習交流会を行うことにしました。

東京都の施策の動きを学び、保護者の就労・子どもの生活・運営体制など様々な角度から、学童保育の保育時間について交流したいと考えています。

お忙しいとは思いますが、ぜひご参加下さい。

【日時】 2010年3月18日(木) 19:00~21:00(終了予定)

【場所】 文京区シビックセンター4階 シルバーセンター会議室B

(地下鉄丸の内線後楽園駅下車・目の前の26階建てビル)

【内容】 「都型学童クラブ」について-その内容と東京都との懇談報告-

交流「保育時間を考える」

【参加費】 無料

【主催】

東京の学童保育を充実させる連絡会

【問い合わせ先】

東京都学童保育連絡協議会

03-5951-2789

